

報道機関各位

熊本大学

第 1 回熊本大学 X-Earth センター市民向け講演会
「地球を丸ごと見てみよう - 未来を貫くエックス線 CT - 」を開催します

X 線 CT スキャナは、現在、自然科学のみならず人文科学を含めたあらゆる科学研究の分野に応用され、成果を挙げるとともに、精密機器生産工場や医療現場をはじめとする実社会においてもきわめて重要な役割を果たしています。熊本大学では、この X 線 CT の技術を地球規模の環境問題に役立てるべく、2008 年 11 月に、「X-Earth センター」を開設し、世界中の大学や研究機関と連携し研究・教育を進めてまいりました。

今回は、その今日的な科学的・社会的意義を小学生～高校生または一般市民にわかりやすく説明するために、市民向けの講演会を企画いたしました。この講演会では、文化財・地質学・環境工学の分野での X 線 CT の利用の実際を講演でお伝えするのみでなく、子供たちの科学離れが進行する中で、科学に興味をもってもらい、将来の研究者を育成する契機とすべく、県内の小中学校の児童・生徒たちによる研究成果を合わせて発表いたします。

また、小中学生を対象に、アンモナイトの化石を磨く体験コーナーも開催いたします。つきましては、広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしく願いいたします。

記

【日 時】平成 21 年 7 月 25 日（土）10:00～17:00

【場 所】熊本大学工学部百周年記念館（黒髪南地区）

【プログラム】詳細は別紙を参照願います。

【参加対象】どなたでも

【参加申込】体験コーナーのみ参加申込みが必要です。

往復はがきに、「体験コーナー参加希望」、氏名（フリガナ）、年齢、学校名、学年、自宅住所、電話番号を明記のうえ、下記へお送りください。7 月 13 日必着、申し込み多数の場合は抽選。

講演会は不要。

〒860-8555 熊本市黒髪 2-39-1

熊本大学埋蔵文化財調査室内 X-Earth センター市民向け講演会係

【参加費】いずれも参加費無料です

熊本大学ホームページにも掲載しています。http://www.kumamoto-u.ac.jp/

【お問い合わせ・申し込み先】

熊本大学埋蔵文化財調査室

X-Earth センター市民向け講演会係

TEL&FAX : 096-342-3832

X-Earth Center

X-ray CT for Eco, Aqua and Resource Technology
Research and education center of
application of X-ray CT to engineering materials

第1回 熊本大学X-Earthセンター 市民向け講演会

地球を丸ごと見てみよう 未来を貫くエックス線CT



難しいようで、実はとても身近な「X線CT」の世界を、最新の研究成果と共に見ることができます。
また、未来の科学者を夢見る小学生・中学生による研究成果の発表もあります！

好奇心は学んで感動力、
気軽に参加して
地球と対話しましょう。

2009
7/25±
10:00~17:00
熊本大学黒髪南キャンパス内で開催
(熊本市黒髪2-39-1)
参加費無料

※当日は駐車場が混雑しますので、公共交通機関をご利用ください。

主催：熊本大学X-Earthセンター
共催：(財)熊本工学会

先着
20名

体験コーナー[10:00~12:00]

会場：熊本大学工学部ものづくり実習室

やってみよう！化石の研究

指導/御船町恐竜博物館 池上直樹

体験コーナーへの参加は事前申込が必要です。

お申込み方法

募集対象：小学生・中学生
募集人数：先着20名まで(※申込多数の場合は抽選)
申込締切：7月13日(月)必着
申込方法：往復はがきで、①「体験コーナー参加希望」
②氏名(フリガナ) ③年齢 ④学校名 ⑤学年 ⑥自宅住所
⑦電話番号を明記の上、下記へお送りください。
問合せ・送り先：〒860-8555 熊本市黒髪2-39-1
熊本大学埋蔵文化財調査室内
X-Earthセンター市民向け講演会係
TEL&FAX:096-342-3832

定員
200名

講演会[13:00~17:00]

会場：熊本大学工学部百周年記念館

1. CTは魔法のナイフか
東芝ITコントロールシステム株式会社 藤井正司
2. 僕たち・私たちも切ってみました①
広安西小学校科学部
3. 僕たち・私たちも切ってみました②
錦ヶ丘中学校科学部
4. 仏像の中身を見てみよう
九州国立博物館 今津節生
5. 地下はエコの切札！地下を丸ごと見てみよう
熊本大学 佐藤晃
6. CTで恐竜化石をしらべよう
福井県立恐竜博物館 宮田和周

熊本大学 X-Earth センターとは



X-Earth センター長

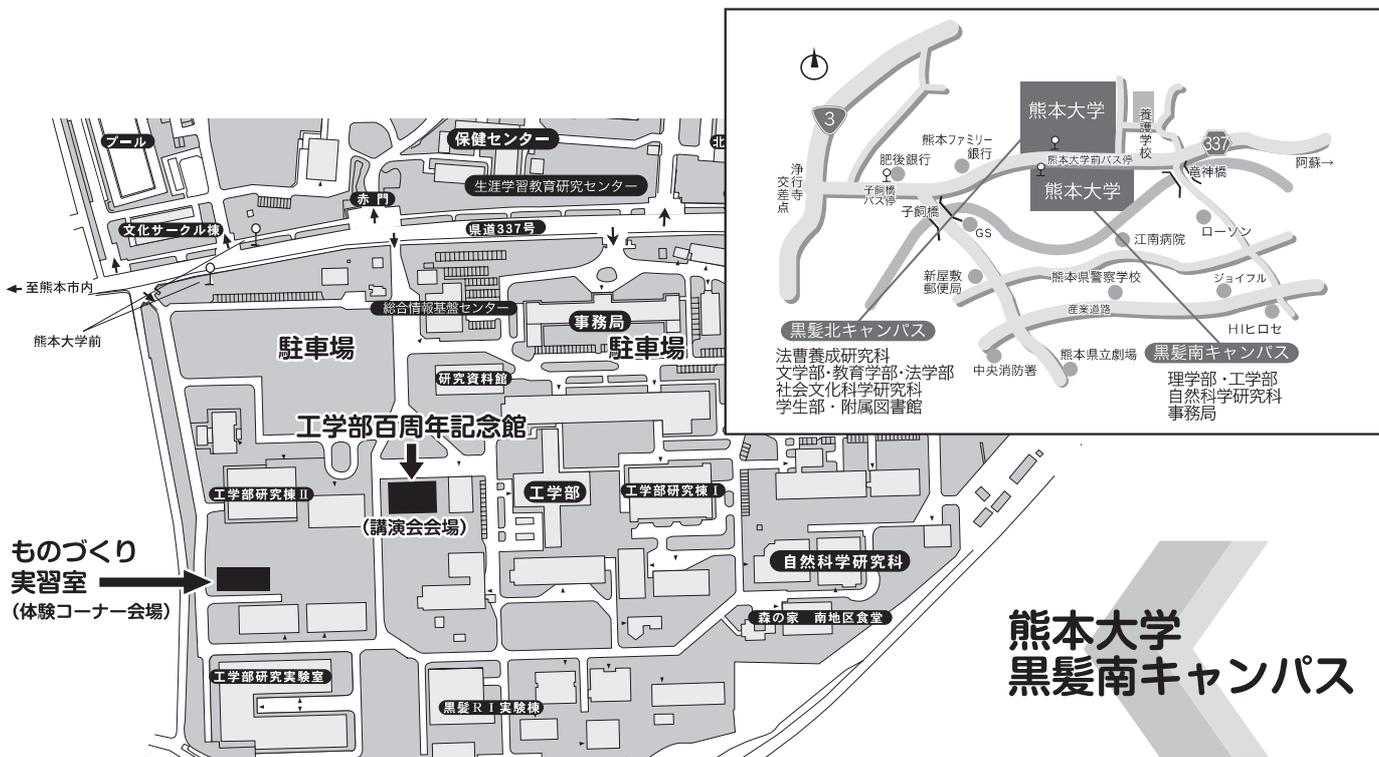
尾原 祐三 (おばら・ゆうぞう)
(熊本大学大学院自然科学研究科・教授)

X線コンピューター断層撮影法(以下、X線 CT)は、病院での検査装置として広く使われているものです。これはビルや橋など、建築物に使われているコンクリート内部の様子を調べるときにも大変便利なため、工学部での教育・研究に役立てようと、2005年に『GeoX CTセンター』を設立しました。ここでは、土や岩、コンクリートなどを対象として、国内・国外の会社や大学・研究所と一緒に研究を行い、国際会議を通じて世界各地の学生同士の交流にも努めてきました。

このような活動の中で、現在わたし達が直面している地球規模の環境問題にX線CT法が役立たないだろうか? X線CT法を必要としている分野は他にもたくさんあるのではないかと疑問から、いろいろな分野の研究者に参加を呼びかけ2008年11月に『X-Earthセンター』を誕生させました。Xは、X線CTを表し、Earthは、Eco(エコロジー)、

Aqua(水)、Resources(資源)、Technology(技術)の文字をあわせたものです。X線CT法を軸にした教育・研究活動を通して、この方法が携帯電話のような私たちに身近なモノの技術開発から地球環境保護の研究にまで、幅広く役立つようにという思いを込めています。

今回の講演会は、みなさまに科学のあらゆる分野でX線CTの技術が広く活用されていることを知っていただき、さらには次の世代の子供たちにもこの技術を継承し、未来へ向けてより発展していくことを願って、企画いたしました。先端科学の世界をごゆっくりお楽しみください。



熊本大学
黒髪南キャンパス

【会場の位置とアクセス】

<JR熊本駅から>

都市バス:第1環状線[駅1](大学病院・大江渡鹿経由)「子飼橋」下車徒歩10分

産交バス:楠団地、武蔵ヶ丘行き等「熊本大学前」下車

<JR上熊本駅から>

都市バス:第1環状線[駅2](子飼橋経由)「子飼橋」下車徒歩10分

<参照:熊本大学ホームページ>

アクセス:<http://www.kumamoto-u.ac.jp/daigakujouhou/campusjouhou/ichizu/index.html>

会場:http://www.kumamoto-u.ac.jp/daigakujouhou/campusjouhou/shuyou_shisetsu/map_kurokami_2.html

【お願い】

- ・当日は別の試験会場として利用されており、道路や駐車場が混雑する可能性があります。できるだけ公共交通機関(バスなど)をご利用ください。
- ・当日大学内の食堂は開いておりません。午前中よりお越しの方はコンビニや周辺食堂をご利用いただくか、お弁当をご持参されることをお勧めいたします。
- ・なお、会場内での飲食はご遠慮ください。雨天の場合は食事会場を準備いたします。